

平成 25 年度 理科 年間授業計画 (予定)  
[1年 理数化学]

兵庫県立神戸高等学校

使用教科書： 東京書籍「化学基礎」

月	考查等	指導内容
4		序章 化学と人間生活 化学の学び方 第1編 物質の構成
5	中間考查	1章 物質の探求 純物質と混合物 単体・化合物・元素, 物質の三態 ★実験 実験室の利用について、ガラス細工、融点測定 (サイエンス入門で実施)
6		2章 原子の構造と元素の周期表 原子の構造, 元素の周期律
7	期末考查	3章 化学結合 イオン結合, 共有結合, 分子間の結合, 金属結合
8		
9		化学結合と物質の分類・用途 ★探求 分子の模型を組み立てる ★実験 BTBのスペクトル、比色分析 (サイエンス入門で実施) 第2編
10	中間考查	物質の変化 1章 物質質量と化学反応式 原子量・分子量・式量 アボガドロ数と物質質量
11		溶液の濃度 質量パーセント濃度 モル濃度 化学反応式と量的関係
12	期末考查	2章 酸と塩基
1		酸と塩基の性質 水素イオン濃度と pH
2		中和反応と塩の生成 中和滴定 ★実験 中和滴定、中和滴定曲線を描く
3	学年末考查	
〈目標〉		〈評価の観点〉
自然現象や生活の中での化学現象を理解する。 物質の成り立ちと物質の利用を理解する。 化学反応による物質の生成や分解を理解する。 化学反応の量的関係を理解する。		定期考查における得点により, 学習内容の理解度および定着度を測定し, 日々の授業や実験を通して学習に対する姿勢を評価する。